

2016年

9月

September



Koryu
Corner
News

交流コーナーだより



日本語を母語としない

子どもと親のための進路ガイダンス



公益財団法人 仙台観光国際協会 (SenTIA)

〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目2-10 A棟11階

TEL : 022-268-6260 FAX : 022-268-6252

EMAIL : plan@sentic-sendai.jp

【交流コーナー】

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内

TEL : 022-265-2471 FAX : 022-265-2472

EMAIL : koryuc@sentic-sendai.jp

9月の交流コーナー休室日

9月1日 (木)、2日 (金)、12日 (月)

SenTIA Information

せんだい地球フェスタ2016

Sendai World Festa 2016

多文化共生・国際交流・国際協力などの活動団体が仙台国際センターに集合します。世界の料理、珍しい雑貨、楽しいステージ、映画上映など楽しい企画がいっぱいです。

日時：10月10日 (月・祝) 10:00~16:00

場所：仙台国際センター展示棟、他

対象：どなたでも

参加費：無料 (有料販売あり)

主催/問合：せんだい地球フェスタ実行委員会事務局

(公益財団法人 仙台観光国際協会 内)

TEL : 022-268-6260

Email : senfesinfo@gmail.com

Give Awayのお知らせ

保存期限の過ぎた新聞・雑誌・図書資料などをご自由にお持ち帰りいただける期間です。欲しかった資料や、掘り出し物があるかも!? ぜひ交流コーナーまでお越しください。

9月26日 (月) ~ 10月2日 (日)



Event Information

「月見うさぎ」を作ませんか？

日時：9月6日（火）12：30～16：30

場所：仙台国際センター交流コーナー ワークショップ

対象：どなたでも 参加費：1,500円 定員：10名

主催／問合せ：和布の会 022-371-8301

nonkina-ohariko@ymobile.ne.jp

地球温暖化最前線の島国で生きる

～中央太平洋 キリバス共和国～

日時：9月14日（水）10：00～11：30

場所：木町通市民センター 6階 多目的ホール

対象：どなたでも 参加費：無料 定員：40名

主催／申込：木町通市民センター 022-711-2561

京都大学・松田凡教授による講演会

「エチオピア ラリベラのグリーンマップ作り」

日時：9月15日（木）10：00～12：00

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室

対象：どなたでも 参加費：1,000円 定員：50名

主催／申込：アフリカセミナーの会 ※SenTIA

022-362-7907（鈴木） 助成事業

第43回日中友好中国語夏季スクーリング仙台

「日本語と中国語の熟語の意味の違いについて

～その筆談大丈夫？～

日時：9月18日（日）10：00～11：30

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室

対象：どなたでも 参加費：1,000円

主催：宮城県日中友好協会 申込：022-274-3811

jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

宮城県華僑華人連合会「仙台中秋明月祭」

日時：9月19日（月・祝）17：00～19：00

場所：仙台ジョイテルホテル

対象：どなたでも 参加費：3,000円

主催／申込：宮城県華僑華人連合会 022-341-2440

miyahqhr@yahoo.co.jp 締切：9月5日（月）

2016仙台・中国映画週間

日時：9月20日（火）～9月22日（木・祝）10：00～

場所：せんだいメディアテーク 前売券は1階で発売中

参加費：前売券 800円、当日券 1,000円

主催：NPO法人 日中映画祭実行委員会

仙台中国映画協議会

問合せ：<http://www.scfc.jp/index.html>

2016仙台・中国映画週間 国際交流シンポジウム

「日中間の視点の違いを理解する」※SenTIA

日時：9月20日（火）19:00～20:45

助成事業

韓国料理を作ろう

日時：9月24日（土）16：30～18：30

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室B

対象：どなたでも 参加費：1,000円 定員：10名

主催：韓国料理教室 締切：9月23日（金）

申込：TEL 080-5009-4181／FAX 022-251-5115

第11回世界の料理を作ろう 1周年記念 日本料理篇

日時：9月24日（土）10：30～14：00

場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室

対象：どなたでも 参加費：1,000円 定員：30名

主催：ございん料理教室 締切：9月15日（木）

申込：連絡先を書いてFacebook「Gozain Gozain」

かinfo.help.friends.2015@gmail.comに連絡

今月の

PICK UP

仙台市には、外国出身の市民が1万人以上暮らしています。家族連れで来日する人も増えており、子育てや学校生活についての相談を寄せられることも多くなりました。今月のPick Upでは、外国にルーツを持つ子どもたちに対するSenTIAの取り組みをご紹介します。

日本語を母語としない 子どもと親のための進路ガイダンス



7月23日（土）、「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス宮城」を、進路ガイダンス実行委員会、宮城県国際化協会、仙台観光国際協会の共催で開催しました。

25組41名の外国にルーツがある中学生と家族らが参加し、中学校や高校の先生方による県立高校と私立高校の違いや、入学手続き、費用などについて説明を受けた後、先輩の体験談を聞いたり、保護者の情報交換や生徒の話し合いの時間があり、参加者同士で交流を深めました。

運営ボランティアとして参加したせんだい留学生交流委員のミンギユさんからは「やはり親も学生も日本語という壁をどのように乗り越えるかが、日本の高校へ進学する際の一番の課題だと分かりました。そして、SenTIA、市民団体、教育現場の先生方、ボランティアの方々、外国人として進学を経験した先輩たちが、不安を抱いている子どもや親の大きな支えになっていることを実感しました。このような活動が日本全国に普及すれば、多文化共生社会の実現に向けた大きな一歩になると思います。」と感想が寄せられました。

日本語を母語としない 小中学生のための夏休み教室

7月26日（火）から7月29日（金）の4日間、仙台観光国際協会（SenTIA）と青葉区中央市民センターの共催で「日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室」を開催しました。



これは、普段仙台市の小中学校に通う、日本語を母語としない子どもたちの学習サポートをすることを目的に、「外国人の子どもサポートの会」と「国際都市仙台を支える市民の会（NPO法人ICAS）」の協力のもと、8年前から開催しているものです。4日間でのべ50人の小中学生が参加し、来日したばかりで日本語がほとんど分からず母語でのサポートが必要な子どもには母語での説明も交えながら、日本語学習や夏休みの宿題、苦手教科の学習サポートを行いました。子どもたちがボランティアサポーターと一緒にいきいきと学ぶ様子がとても印象的でした。

参加した子どもからは「楽しかった。もっと日本語が上手になりたいし、そのためにもまたここに来たい」という感想がありました。

参加した子どもからは「楽しかった。もっと日本語が上手になりたいし、そのためにもまたここに来たい」という感想がありました。

We
Love
SENDAI

ダージャーハオ

大家好！みなさん、こんにちは！

中国から留学に来た于楽（ウラク）です。生まれ故郷は中国の南にある江蘇省の泰州市という所です。上海の近くにあり、上海のような都会ではありませんが、紀元前から存在していた、とても歴史の長い町です。海にも揚子江にも近いので、水に恵まれている町でもあります。特に郊外では、川が縦横に交差するように走っているの、そこで生活している人たちは舟で移動することが多く、ベネチアのような風景が見られます。また、町の中心部には、昔、町を外敵から守るために作られた大きな堀があって、今でも町を四角く囲むように流れていて、その水音も、人々に水郷の長い歴史を語っているように、絶えず町中に響いています。

泰州市は仏教がとても盛んだった町でもあり、昔はお寺や尼寺が随所に建てられていたそうです。一番古くて規模の大きい「光孝寺」というお寺は今でも残っていて、お正月などには、必ずお参りに行きます。

この仙台の町にも、お寺や神社がたくさんありますが、特に好きなのは、商店街の真ん中にあるお店などと並んでいるお寺と神社です。先日、町中の寺社を巡ってお参りしてきました。



このコーナーでは、
仙台で国際活動をする市民が活動
紹介や仙台の魅力を伝えます！

クリスロードのなかにある三瀧山不動院は、喫茶店などと一緒に商店街に並んでいて、今風の町並みに昔ながらの日本の風情を添えています。そこでは仙台で福の神とされる仙台四郎のグッズも売っています。三瀧山不動院から一番町の方面へ歩いていくと、藤崎が目に着きます。なんとその屋上



にも小さなえびす神社があります！澄み渡った空を後ろにしているこの神社でお願いしたことは、きっとすぐに神様のお耳に届くでしょう。そこから勾当台公園のほうへ足を

運ぶと、三越の隣にまた小さな神社があります。岩沼にある金蛇水神社の一番町分霊社です。境内は五、六畳ぐらいしかありませんが、手水所も設置されていて、アーケードの一角を占めている独特な風景になっています。また、藤崎から青葉通りの方向にいくと、サンモール一番町の近くのマンションの隙間に、野中神社という小さな神社があります。少し分かりにくい場所にありますが、絵馬がいっぱい貼られていて、縁結びのパワースポットとして人気を集めているようです。小さな本殿のすぐ隣に、マンションの窓が見えるのは、とても不思議でおもしろいです。

このようなお寺や神社は、昔ながらの街並みを覗かせながら、町中で息づいています。モダンな都市でありながら、いかにも日本的な風景を残しているこの仙台の町が私は好きです。